

第5回 三豊市就学前教育・保育検討委員会 会議録

日 時	令和2年1月27日(月) 午前10時00分～午前11時30分
場 所	三豊市危機管理センター301・302 会議室
出席者	<p>【三豊市就学前教育・保育検討委員会委員】11名 松井 剛太(委員長)、則久 郁代、佐久良 恵都子、石川 眞弓、友枝 洋規、田井 清、藤井 香織、吉田 麻有実、平尾 太一、三木 緑、田尾 和人(敬称略・順不同)</p> <p>【事務局関係職員】10名 健康福祉部 滝口部長 保育幼稚園課 藤田課長、多田GL、松岡、富田、大西、白川 教育委員会事務局 岩本部長 教育総務課 豊島課長 学校教育課 山下課長</p>
欠席者	<p>【三豊市就学前教育・保育検討委員会委員】4名 常田 美穂(副委員長)、島田 雅子、安藤 紳一、平尾 俊文</p>
傍聴者	0名
会議次第	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 議事 (1) 三豊市就学前教育・保育に関する計画(仮称)〔案〕について (2) パブリックコメントについて</p> <p>3. その他</p>
会 議 概 要	
開 会	
事務局	<p>本日はご多忙の中、第5回三豊市就学前教育・保育検討委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本日の会議は、委員15名に対して11名のご出席をいただいております。三豊市就学前教育・保育検討委員会設置条例第6条第2項の規定により、会議が成立することをご報告させていただきます。</p>
1. あいさつ	
委員長	<p>今日の議事は、パブリックコメント前の案ということで、最終案に近いものになりますので、委員の皆様のご積極的なご意見をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
2. 議事	
(1) 就学前教育・保育に関する計画(仮称)〔案〕について	
委員長	<p>それでは「就学前教育・保育に関する計画(仮称)〔案〕」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><就学前教育・保育に関する計画(仮称)〔案〕の説明> ◆資料①【就学前教育・保育に関する計画(仮称)〔案〕】により、前回の検討委員</p>

	<p>会で〔骨子案〕に対していただいた意見をもとに、修正をかけた部分を中心に第1章から第3章の概要を説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回から、ユニバーサルデザインに配慮し、本計画の文字のフォントを「ユニバーサルデザインデジタル教科書体」に変更した。
委員長	<p>それでは第1章から第3章に関して、ご質問、ご意見等はございますか？</p>
委員長	<p>12 ページの冒頭に「令和元年現在」とあるが、この計画書を出すのは令和2年なので「令和2年現在」にしたほうが良いのではないかと？また、14 ページの上にある3行の文章は13 ページに収まるようにしたほうが良いのでは？</p>
事務局	<p>令和2年度に新規開設する施設もあるため、それも考慮し、計画策定時の月を入れ「令和2年3月現在」とする。また、ページの配置は修正する。</p>
A 委員	<p>1 ページの「基本事項」について、「預かり保育」は「幼稚園」の中にも含まれるものと認識しているが、「幼稚園」、「保育施設」、「認定こども園」、「預かり保育」と項目を分けている意図はあるのか？また、保育施設の説明文の「共働き家庭などの保育の必要な0～5歳児を預かる施設」の後半部分を、幼稚園の説明文にあわせて、「0～5歳児を預かり、教育・保育を行う施設」としたほうが良いのではないかと？</p>
事務局	<p>預かり保育については、幼稚園で実施している事業であるため、幼稚園の説明文に追記する形に修正する。また、保育施設の説明文は幼稚園にあわせて修正する。</p>
B 委員	<p>12、13 ページの公立幼稚園、公立保育所の一覧表に建築年月、築経過年数が記載されているが、耐震改修済みであるかどうか分かるような記載もあると良いのではないかと？</p>
事務局	<p>市内の公立幼稚園、公立保育所のうち、旧耐震基準で建てられた建物は、耐震診断を行い、耐震補強が必要な施設はすべて補強工事を実施済みである。15 ページの「施設の老朽化の状況」の本文の中で、その旨に触れる内容を追記したい。</p>
C 委員	<p>先ほど委員長から指摘があったように、12 ページの「令和元年現在」を改めるなら、1 ページの本文冒頭にある「令和元年現在」も改めるべきではないかと？</p>
事務局	<p>11 ページの幼稚園・保育施設の児童数のグラフで、令和元年の保育施設は4月1日現在、幼稚園は5月1日現在で2,666人というデータがあり、1 ページの「令和元年現在、2,600人あまりの就学前児童」はそれに対応している。</p>
C 委員	<p>それなら、そのまま変えないで対応しているほうが良い。</p>

委員長	他になければ、計画案の第4章以降について、事務局より説明をお願いします。
事務局	◆資料①【就学前教育・保育に関する計画（仮称）〔案〕】により、第4章及び第5章の概要を説明。
委員長	それでは第4章と5章に関して、ご質問、ご意見等はございますか？
事務局	<p>本日欠席の常田副委員長から、18ページの「0歳児から中学校までの学び・育ちをつなげる」の本文の記述について、「3歳以上児の教育の強化」が、幼稚園ではなく保育所に特化されるようなイメージをもたれかねないことから、「施設区分を問わず、いずれの就学前教育・保育施設においても、充実した幼児教育が受けられる体制づくりを推進する」という意図が主となるように修正してほしいという意見があった。</p> <p>また、「5歳児から1年生に就学する時点の一貫教育体制の確保を図る」という部分について、その下のイメージ図にもあるように、5歳児から1年生だけでなく、0歳児から、3歳児以上、小学校、中学校と段階的に続いていくので、「乳幼児期から中学校にかけての一貫性を確保する」というような形の表現にしてはどうかという意見があった。</p> <p>さらに、「特別支援の必要性などを把握し、加配等必要な支援を進めます」の部分について、「特別支援の必要性などを把握した上で、加配等必要な支援を進めるために、施設間の連携を強化します」といった表現のほうが良いのではないかという意見があったため、いずれも修正する方向で検討したい。</p>
D委員	18ページに「0歳児から中学校までの」とあるが、「子ども・子育て会議」での計画の対象は0歳～18歳というスパンになっている。双方の計画の整合性はどうなっているのか？
事務局	「子ども・子育て会議」で議論されているのは、子どもという括りの中で、発達障がいや療育等を含めた総合的な支援体制の構築ということで、0歳から18歳というスパンになっている。本計画の位置付けとしては、あくまでも就学前と就学をつなぎ、教育・保育施設と小学校、中学校をどう連携させるかという部分が主な内容となるので、そこは分けて考えていただきたい。
委員長	他になければ、計画案の第6章以降について、事務局より説明をお願いします。
事務局	◆資料①【就学前教育・保育に関する計画（仮称）〔案〕】により、第6章及び第7章の概要を説明。

委員長	それでは第6章と第7章に関して、ご質問、ご意見等がございますか？
E 委員	<p>先般、善通寺の養護学校の先生から、三豊市や観音寺市は発達障がいや障がい児のための施設が非常に少ないとの話があり、受け皿を調べたところ、2～3箇所はあったが、定員がいっぱいの状態であった。発達障がいについて相談するところとして、子育て世代包括支援センターを市が設置していると思うが、利用者には少し分かりにくく、保育所や幼稚園の保護者が気軽に行ける窓口があれば良いと思う。</p> <p>24ページの下には大きなスペースがあるので、例えば特別支援コーディネーターとか、第三者が見た時に、三豊市の特徴的な療育・発達支援体制づくりの取り組みが分かるような記述があれば良いのではないかと？</p>
事務局	療育・発達支援については子育て支援課が中心となって進めているため、同課と相談しながら、空いているスペースについて検討したい。
D 委員	23ページの「地域ぐるみの施設運営の推進」や26ページの「食育の推進」のような形で、三豊市の保育や食育の状況が記載されることにより、三豊市らしい保育や食育のあり方が周知され、継承が期待できるのではと感じた。ありがとうございます。
委員長	全体について、一人ずつ、ご意見や見落とししていた点、感想など、お話しただければと思います。
C 委員	特に意見はない。良い内容ではないかと思う。
E 委員	4、5ページの下にもスペースがあるので、表や絵など何か入れるものがあれば良いと思う。
F 委員	外国人に関することが触れられていないと感じた。私の身近なところにも、両親が外国人で大変な思いをされている方がいる。幼稚園での受け入れも大変だろうし、子どもが同じ幼稚園を利用している他の保護者も心配されている。三豊市には HALFも含めて、40～50人程度の外国人の子どもがいたと思うので、そういうところに触れた部分がないのが少し気になった。
B 委員	特に意見はない。
G 委員	文字が多いとか、もっと事例を入れるとか、図を分かりやすくするとか、前回の検討委員会でお出された意見について修正され、分かりやすくなっていると思う。ただし、18ページのイメージ図で、「個別支援」や「チーム教育・保育」の文字の配置がなぜこの位置にあるのか分かりにくいと感じる。

	<p>また、23 ページの「前提条件」の文章で「どんぐり拾いなど日常的な散歩」とあるが、「散歩」の代表例として「どんぐり拾い」だけがあげられていることに、少し違和感がある。</p>
H 委員	<p>全体的に、とても分かりやすくなっている。一点お聞きしたいのは、18 ページに「子育てするなら三豊が一番を貫く」とあるが、具体的にどのようなところが、「三豊市が一番である」と推しているところなのか？</p>
I 委員	<p>22 ページの「(2) 配置のあり方」の最後の段落の文章について、松崎小学校区の松崎保育所と松崎幼稚園、詫間小学校区の詫間幼稚園が「詫間区域」として一緒に括られており、小学校区が違う施設が混同して分かりにくいので、表現方法などを少し改めたほうが良いのではないかと？全体的には、前回より分かりやすくなっていると思う。</p>
J 委員	<p>他の委員の方の意見もあったが、18 ページのイメージ図の文字の配置が気になる。また、上向き下向きの矢印は相互連携という意味に理解して良いのか？</p> <p>各章にある「推進したい」、「強化したい」といった文面を太字にするなどして、見る側に向けたアクセントを付けてはどうか？全体的には市の全体状況等が具体的に書かれていて、良いと思う。</p>
A 委員	<p>18 ページのイメージ図について、「チーム教育」、「職員連携」は0歳児保育から中学校教育まで全体に言えることなので、記載の仕方を1つにまとめたほうが良いのではないかと？</p> <p>また、「カリキュラムの整合」が幼稚園から小学校への移行についての内容であるなら、「スタートカリキュラムの作成による滑らかな移行」などの具体的な表現のほうが良いのではないかと？</p> <p>それと、25 ページの「子育て支援サービスの充実」に関して、子どもの成長を支えていくものとして幼稚園・保育所、学校関係だけでなく、保護者も重要であるということがどこかに書かれているほうが良いのではないかと？確かに、働く保護者に対するサービスがたくさん記載されているが、それとともに、子どもを支える家庭教育や保護者の意識啓発といったことも大きな要素になるので、そういったことが子育て支援のサービス面とともに、どこかに書かれていれば良いと思う。</p>
D 委員	<p>“ななつのたから” についての記述など、三豊市らしい指針ができたと思う。</p>
事務局	<p>空きスペースにイメージや絵などを入れたほうが良いという意見は検討したい。</p> <p>外国人の子どもに対する取組みについては、「子ども・子育て会議」での計画では支援等の記載があるが、この計画には今のところ記載がないので、第6章あたりで記載することを検討したい。</p>

	<p>18 ページのイメージ図については、文字や矢印の配置を含めて、見やすくなるよう見直したい。</p> <p>23 ページの「どんぐり拾いなど日常的な散歩」の文面は、もう一度整理して書き直したい。</p> <p>22 ページの詫間区域についての記述は、全体的な話として幼稚園の統合検討ということもあり、詫間幼稚園も入れている。松崎小学校区ということで松崎幼稚園・松崎保育所、幼稚園の統合ということで「詫間幼稚園も含めて」という表現になっているが、表現方法をもう少し分かりやすくできるか検討したい。</p> <p>全体的な「推進する」「強化する」といった文面については、下線などアクセントを付けることも検討したい。</p> <p>25 ページの「子育て支援サービスの充実」のところで、保護者や家庭について触れてほしいという意見は、23 ページの「推進方策」や、16 ページの「子ども自身にとって最善の教育・保育を推進する」の中でカバーできていると考えている。</p>
事務局	<p>「子育てするなら三豊が一番」という合言葉は、2009 年に三豊市新総合計画を策定したときから使っている。最低でも県内ではトップランナー、さらには全国でもトップに近いレベルであり続けようという意気込みで、いろいろな面において総合的に子育てしやすいまちづくりの実現に向け、この合言葉を使いながら 10 年近く取り組んできた。</p> <p>全国的に珍しい個別事業にも取り組んできたが、三豊市に追いつこうと子育て支援事業を充実してきた自治体もある。子どもたちや保護者の方々の環境を少しでも良くしようと、子育て応援サービス券の発行や、保育所保育料の県内最低水準への引き下げ、近いところでは、令和元年 10 月からの幼児教育・保育の無償化にあわせた 3 歳児～5 歳児の給食費の無償化など、いろいろ取り組んできた。</p> <p>トップランナーであり続ける必要はないが、近隣自治体と同じような目線で事業をやっていただくことにより、地域全体の子育て環境が少しでも良くなることを目指している。</p>
委員長	<p>少なくとも保育に関しては、三豊市の研修事業が県内で優れているということで、他の市町が参考にするなど全体的な面でフロントランナーであり続けているのではないかと思う。</p> <p>外国籍の子どもについての記載は、24 ページに入れるべきだと思う。障がいに限らず、多様性を包括していく項目として、「療育・発達支援の強化」というタイトルを「特に配慮を必要とする児童への支援の強化」といった形に変更すれば、障がいだけでなく、外国籍の子どもも含めて様々な家庭環境の子どものことを記載できる。もう一つ大きな枠組みで考えても良いと思う。</p>
G 委員	<p>24 ページに、「三豊市発達障害等支援連携会議」についての記載があれば良いのではないか？</p>

委員長	たくさんの意見をいただき、ありがとうございます。本日の意見を、計画の策定に活かしていただければと思います。
事務局	一点、委員の皆様にご了承をいただきたい。本日いただいた意見について計画案を修正し、パブリックコメントにかけることになるが、実施まであまり日数がないことから、今回の修正部分については、委員長と副委員長に確認していただくことで進めさせていただきたいが、それではかまわないか？
委員一同	〈了承〉
事務局	それでは、そのように進めさせていただく。また、表紙にある「就学前教育・保育に関する計画」は現時点では仮称であり、第6回検討委員会で正式なタイトルを決めたいと思っている。次回の委員会で何点か事務局から候補案を出す予定だが、メインタイトルでもサブタイトルでも、現時点で何かご意見やご提案があれば出していただきたい。
委員長	ご提案がなければ、次回までに考えてきていただければと思います。
(2) パブリックコメントについて	
事務局	◆資料②【「三豊市就学前教育・保育に関する計画（仮称）」パブリックコメント実施要領】の概要を説明。
委員長	ただ今のパブリックコメントについて、ご質問、ご意見等はございますか。なければ本日の議事はすべて終了します。
3. その他	
事務局	<p>〈事務連絡〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月にパブリックコメントを実施し、その結果を受けて、第6回検討委員会で計画のタイトルとともに最終案を確定する。 ・第6回検討委員会の開催は、3月23日（月）午後を第1候補として調整中である。正式な案内は後日送付する。
滝口部長	<p>皆様、大変お忙しい中ご出席いただき、また、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今日も活発な意見交換ができたと思います。事務局としまして、検討委員会を重ねるごとに、計画が非常に良くなっていると感じています。</p> <p>今日もたくさんご意見をいただきましたので、2月4日のパブリックコメント実施までにどこまで加筆修正できるかということもありますが、できる範囲で修正させていただきます。十分できなかった部分については、その後また、加筆修正を重</p>

	<p>ねていきたいと思っています。</p> <p>私たちは、このような計画を作る時、つい計画を作ることが目的になってしまい、何のために作っているのかということを忘れがちです。市民の方に常に手にとって見ていただける、私たちも何か迷ったときには手にとって、再確認できるような計画にしたいと思います。</p> <p>市民の方に見やすく、分かりやすく読んでいただき、ご意見をいただけるものにしていきたいと思っておりますので、今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日は大変ありがとうございました。</p>
閉 会	
事務局	<p>以上をもちまして、本日の委員会を終了させていただきます。今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。</p>